



Will

Random Walk

今、ひとつの戦争が終わった

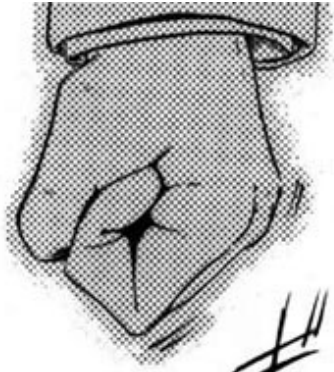
オレがそいつと
出会ったのは
ちょうど終戦直後――。

科学者の見習いとして
“兵器”の性能確認と
調査をしてるのが
仕事だった。

戦場は十五のオレにはかなり衝撃的で――そして

子供……？

オレはそいつの顔を見たとき
自分達が何をしてしまったのかを知った――。




終戦からどのくらいの
月日が経ったのでしょ
うやくこの日が来まし
た

サライア氏がついに
長年続けてきたあの
研究を確立したので
す

なんか街が騒がしいな？

これで人間と天使は
歩み寄れると信じていま
す

さあみなさんも
一緒に――



ここに辿りつくまでに
沢山の問題や争いが
ありましたが



お前は肉体労働してんのに？



ふーん

研究所のじじいがまた
なんか開発したらしいぜ



オレはまだまだ未熟だから
雑務をやってるだよ

ゴニゴニ

よろこび

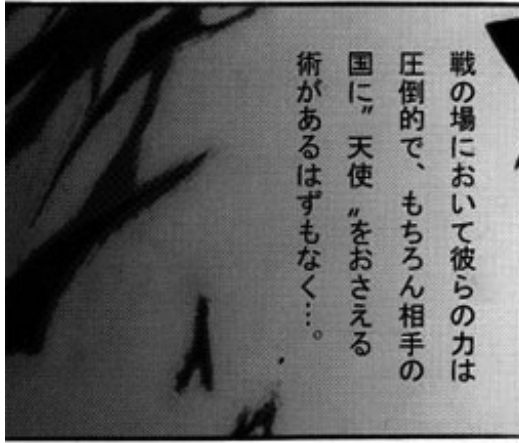


…あつそ

さきの戦争でこの国は
過去に類を見ない
大勝利をおさめた。

その勝利に多大な影響を
もたらしたのが科学者の
存在である。

彼らはその優れた知能で
数多の“兵器”を
生み出した。



戦の場において彼らの力は
圧倒的で、もちろん相手の
国に“天使”をおさえる
術があるはずもなく…。



しかし



その代表が生物兵器：
通称“天使”

彼らは短命であることを除き
人間を遥かに超越した能力を持っている。

終戦後 天使たちは反乱を起こした。



おいレジスタンス
でも一応女なんだから
もっと丁寧に扱えよ

ん？



さてさっさとこれ運ぶか

以降この国は内乱状態だ——



ふーん言うねえ

ニギツ

じゃあお前がもうちよい
女らしくなったらそう
扱ってやるよ

なっ

オシの話をしてん
じゃないだろ!?



まあ百年たつてもムリだろっ
けどなうてゆーか見た自から
して足りないところがあるし
そもそも...



そのお前がさう言っ
てた料子があるさー

ニギツ

それでまた
殴られたのか



…つかさ



今度は東の森に
天使が出たと聞いたが

ああ



自業自得だな

おっしゃる通りで



レジスタンスの処理も
我々の仕事だ…



子の不始末は親が責任を
取ると考えるならば



これって科学者オレたちの
仕事なわけ…？
軍がやれよ

仕方なからう
天使を生み出したのは
我々科学者…



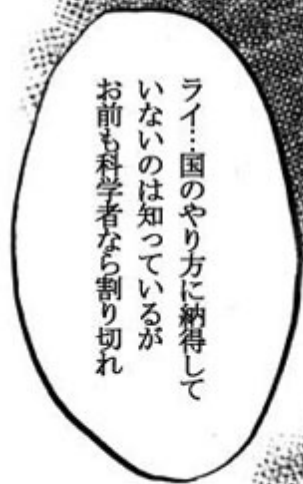
はあ！？

ガビニ

わかったらもうひと
仕事してこい
貴重な肉体系



その上で平和への道を
探していけば良い



ライ…国のやり方に納得して
いないのは知っているが
お前も科学者なら割り切れ



でまた仕事を押し付けられ何故かオレも同行しているところまでは百歩譲って許そう



そこまでは理解した...が

オレはあえて聞く



...だからお前は未熟なんだ



この状況はなんだ

良い質問だ



随分と余裕ね



とりあえずハニー
トラップは偉大だと
知った...!

お前そろそろ
本気で
投身しろよ



知るか

オレは
トリ年だ

すまん
コイツ馬鹿なんだ



研究所の犬が



取り引き?

どのように研究所へ
取り引きを持ちかけ
ようか迷っていたの



「我々を”人”にしろ」



しかしちょうど良いときに
科学者を捕まえられたわ



正確に言うとな今の人間の立場に
天使をおけ、かしら…
まず天使の権利を認めること

そして政治・軍事…それらを
天使の手により進められるよ
うにすること

アンタ達は終戦後国外へ
逃げないようにと私たちの翼を
切り落とした…だから望み通り
国の中心に居座つてあげる

これを飲むんなら全レジスタ
ンスに停戦合図を出して
国の復興にも協力するわ

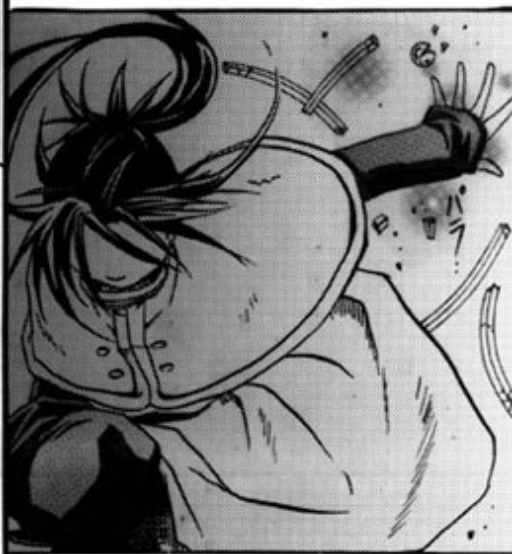
人間が私たちにしたこと
比べればとてもお優しい
提案でしょう？

そう、天使が人間を恨むのは道理——。

もちろんアンタたちも
無事に

はッ

自らが生み出した力に恐れ、人間は天使を地に墮としたのだ。





目的は捕縛!
殺しはしないわ



翼をもがれる前に
オレが誘拐したからな...



な...
天使だと!?

何故
翼がある!?

ざわ





何故…なの

お？しぶといな
麻酔弾入れたのに



ゲッ
メントい

おおっと
直球だ



最初から力解放しろよ

手間を



すぐ死ぬのに？

戦争の凄惨さを知る
我々が国家を握れば
必ず平和な国に…



翼を持つていながら…
まだ力の源を持つてい
ながら…！
何故人間といるの…！？



その痛みも 憎しみも 悲しみも

全てを抱えて生きれば良い…
オレだって人間なんか嫌いだ



じゃあ…何もせず…
人間がやったことを
許せと言うの…！？

どうして許す
必要がある



!!
短命な天使が国家を
牛耳って何が残る？

だから言ったんだ
アンタ達がやっているのは
単なるウサばらしだつて

その全ての想いを――

まあ…被害者ぶってる
天使もキライだけどな

つてゆーか

つーか
科学者を

オレも人間
なんだよなあ…

レジスタンスの団を
捕縛したらしいな

おう

お前そつちを本職に
したらどうだ？絶対に
科学者より向いている

と
科学者より
向いていない

悪かったな！かのサライア氏の
研究室に出来の悪い奴がいて

…そういえば

最近凶暴な天使が
暴れているらしい…
お前の家の方だ



大切なものが もう泣かないように 傷つかないように
——笑ってられるように



ああ なんて陳腐な願い





オレが進める前に
じじいが発表する方が
早えんじやねえか？

この仕事が終わるまでは
手つかずかもな…

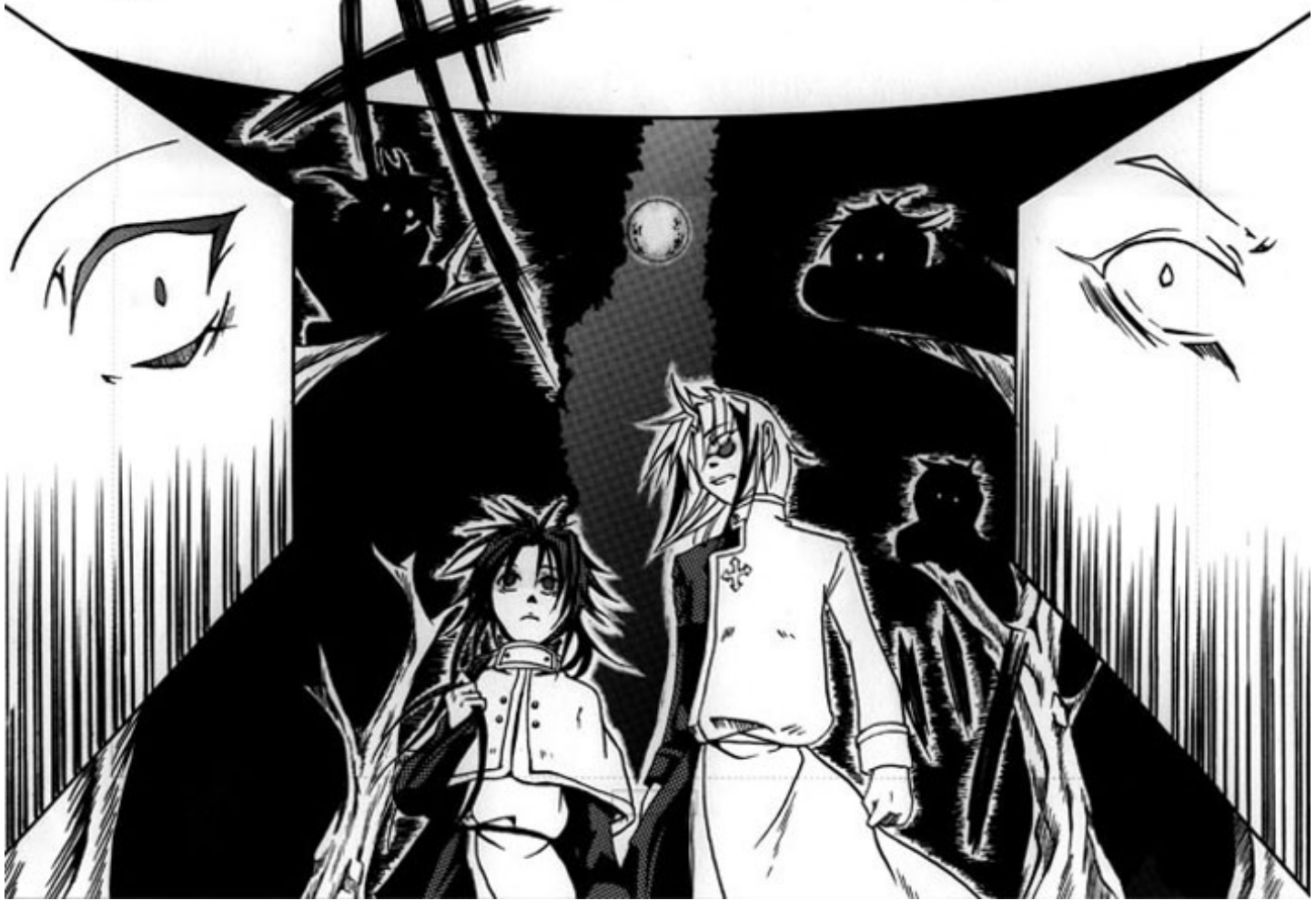


お前の研究は
進んでんのか？



ウイル？

オレは…
お前に発表
して欲しいけど



なんだコイツら…!?

なっ

知るか!!
気配が全然
なか…

こ…これは?

!!

黒い翼——？

…コイツらちよと
おかしくねえか？

…戦場でも
見たことないな

最近凶暴な天使が

コイツらか…！
おいウイル
実弾だ…！

ああ

—ちよと

いくが…！



コイツら痛覚が
ないのか!? ああ!!?





!!...!!
!!!
!!!

!!ウール...!!
!?



あ...は

があ!!

あ...意識...が...

ドゥース



起きろ馬鹿！

お前の研究が
完成するのを
待ってヤツも
いるんだ…！



…！

こんな
ところで
寝てんな！



…つとに
勇ましすぎだろ

いふ事だつて
女気が丑ねえなあ！！

—いつか

誰も戦わなくて良い世界を――



陳腐な理想だよな…
だけど



アかキリねえし…
ついでに此の場も
ねえし

だけどさ



んがぁ!?



お前、邪魔だから
投身しろ

あ?

ぽ

よ、ニ、い、せ

マ

と休んでる
場合じゃねえや…



……

……いて

アイツ…下が奪しやなかったら
本気で死んでたぞ…

まへカリアル

我加加加加加加加加加加

これわかってて落としたりしたのか

ウイル…!!?

アッ

う

おい…!

ウイル…!?

う



お…まえ…



おい平気か…!?
アイツらは…

…ライ…?



…そう…か…

あ…あ…



翼が…

…生き…てる…か…?



…オレの…ためだろ?



「天使を人間に
変化させる」

「ふーん…
人間てそんな生きれんのか」

お前と…出会ってすぐ…
たった…一回だけ…
オレが言った…と…とば

「オレも人間だったら
もうちよいろいろなもの
見られたのかなあ」

おぼえて…て…
くれたんだな…

ずっと…

そのためにだけに研究を
してきた…でも…

「オレだって人間
なんか嫌いだ」

人間を嫌いだと言う
お前に――

人間のオレが
何をできる？

…バカ…だな



あれは…

天使の能力がなければ
共に闘うことも守ることもできない…

でも人間じゃなければ
同じ「時」を生きれない——

どちらにしてもずっと
一緒にいることはできない…
そう…

なんの理由もなく、一緒にいられる約束がオレ達の間にはなかった



その本当の意味は



「人間も」天使も嫌い

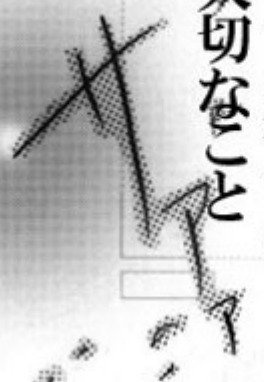
…人間に…なりたかった
のは…嘘じゃない…でも…
それ…よりも…もつと
大切な…ことに気付いた…

「長く生きたい」でも
「ずっと一緒にいたい」でも

そのどちらでもない

オレ…は…

もつともつと
大切なこと







「無愛想だな」



「もっと笑えや
「いっのー」」

…オレは



本当に

何もわかって
なかつたんだな



ずいじ

…あ…

心から笑えていなかっただのはオレだ

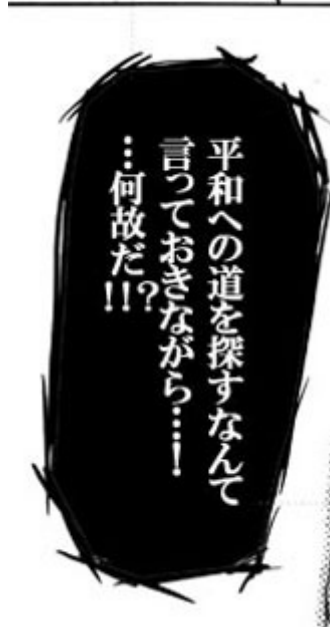
ずっとお前に後ろめたさを感じていた
だから研究所の中にも入れなかった

お前が少しでも嫌なものを
見ないように—

傷つかないように

そうやっていつでもオレは
無理して笑って—

ああああ



何故だ…親父!!

あんな自我も理性もない
生き物をなんて…!

平和のためだ

私が見出した「平和」とは
人間による天使の完全支配…
意識や人格があるから反乱
など起すのだ…

よって奴らの意識を
征服する研究をしていた

まあ…命令を出していないのに
暴れた今回ののは失敗作だがな

お前も科学者ならばソレを
実験体にするぐらい考えられんのか？
そのぐらいの心構えでいれば
髪の色が抜け落ちる程のショック
など受けなかつたはずだろう

だからお前は未熟なんだ

ブチ

…けんな…!

…さげんな!

ふざげんな…

ふざげんなあ
あああああ

父親らしいことなんて何ひとつ
されたことない——それでも

それでもオレは

貴方を尊敬していたんだ

昨晚生命工学の第一人者
シーカー・サライア氏の
研究所が何者かによって
放火されました

実験サンプルの多くが
焼失しサライア氏も行方
不明となっていますが

焼け残った資料から
サライア氏が非道徳的な
研究を行っていた疑いが

いつか
平和な世界を



お前が笑える世界を

—さあみなさんも一緒に
内乱の終わりを喜びあい
しましょう

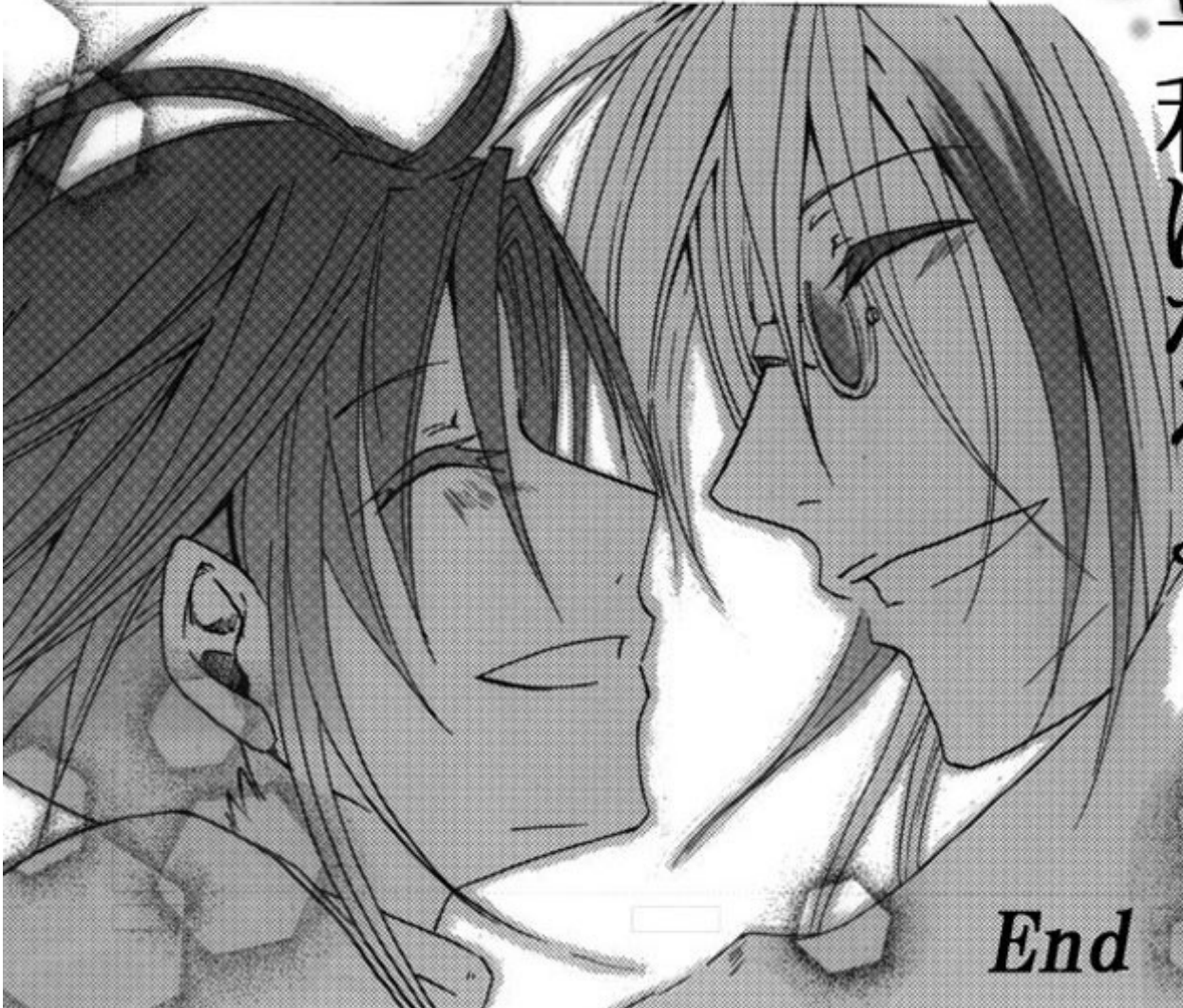
この研究は天使からも
高い支持を集めており
生存している彼らから

ライアート・サラリア氏に
感謝の意を示すという声明も
届いています

“未来”と“命”を
ありがとうと

ウイル

世界はようやくやく平和にならぬよ



End